

第 12 回 日野川水害タイムライン検討会

議事概要

日時：令和 7 年 6 月 2 日（月）10 時 00 分～12 時 00 分

場所：日野川河川事務所・別館 2F 会議室、WEB 会議

【出席機関】

- ・米子市 防災安全課、長寿福祉課、水道局 計画課
- ・伯耆町 福祉課
- ・日吉津村 総務課、建設産業課
- ・鳥取県 危機管理政策課、河川課、米子県土整備局 維持管理課、
米子警察署 警備課、西部広域行政管理組合消防局
- ・防衛省 陸上自衛隊 第 8 普通科連隊
- ・気象庁 鳥取地方気象台
- ・福祉施設 なんぶ幸明苑
- ・ライフライン 中国電力ネットワーク（株） 米子ネットワークセンター配電課
米子ネットワークセンター変電課
- ・報道機関 山陰中央テレビジョン放送（株） 報道課
- ・国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所

【議事概要】

- 進行：日野川河川事務所 鷹家流域治水課長

1. 開会挨拶（鳥取大学 三輪教授）

- ・日野川水害タイムライン検討会は平成 29 年より、タイムラインの運用は平成 30 年より始まり今年で 8 年目を迎える。
- ・運用の開始後、少しずつ改善を進めてきており、今後の出水期においても、タイムラインが有効的に機能するよう皆様にご協力いただいている。
- ・本日は、出水期前に今一度、タイムラインの状況を把握し、効率的な運用が可能となるよう皆様にはご協力いただきたい。
- ・新たに検討会にご参加される方は、疑問点等あれば本日の検討会で明らかにすることで出水期に備えていただきたい。

2. 令和 7 年度の出水期の見通し

- ・鳥取地方気象台より、8 月までの天候の見通し、海洋と大気の予想について説明した。

3. 日野川水害タイムラインの概要

- ・日野川水害タイムラインの概要や目的、想定災害・被害について、日野川河川事務所が公表しているタイムライン解説動画を用いて説明した。

4. 日野川水害タイムラインの運用について

- ・日野川水害タイムラインの構成や、立ち上げ・レベル移行基準、各資料の活用場面について、タイムライン解説動画を併用して説明した。
- ・参加機関を対象に、日野川水害タイムライン情報提供システムの操作体験を実施した。

5. 令和6年度の振り返り

- ・令和6年度のタイムラインの発動実績に加え、出水対応やタイムラインの運用等に関する意見を説明した。

6. 日野川水害タイムラインの読み合せ

- ・日野川水害タイムライン発動時の実施事項やレベル移行基準、レベル毎の想定シナリオ等について説明した。
- ・各タイムラインレベル（準備～5）の状況や発信されるメールについて説明し、各機関は自機関の行動項目を確認する読み合せ訓練を実施した。
- ・読み合せ訓練終了後、タイムラインにおける役割を基に、検討会参加機関のグループ分けを行い、各グループで意見や疑問点を共有した。
- ・タイムライン学習サイトや解説動画、タイムラインのオンライン会議（危機感共有会議、台風説明会）、マルチ画面のお気に入り機能について説明した。

7. 令和7年度出水期の運用に向けた留意事項

- ・タイムラインの運用に関する留意事項として、自機関のマニュアルとの整合性の確認、出水対応の記録、日野川水害タイムライン情報提供システムの改善について説明した。

8. 連絡事項

- ・日野川水害タイムラインの運用や日野川水害タイムライン情報提供システムの操作に関するウェビナーの開催について、参加機関に対し周知した。

9. 質疑応答

- ・鳥取大学 三輪教授：

タイムラインの運用における大事なことは3点あり、1点目は、各機関のタイムラインの担当者をしっかり決めておくことである。災害時、タイムライン発動、レベル変更はメールで連絡されるため、メールを注視する必要がある。誰が担当するか決めておき、担当者はメールを注視し、機関内での情報共有を行うことが望ましい。

2点目は、自機関のタイムラインにおける行動項目を事前に確認することである。それぞれの行動は自機関だけでなく、他機関も関係しており、定められた行動項目に沿って災害対応を遂行していただきたい。もし、行動項目についてご意見があれば、秋に実施する出水期後のタイムライン検討会にて発言していただきたい。

最後の3点目は、日野川水害タイムライン情報提供システムには多くの情報があるため、事前に慣れておくことである。出水期前に操作していただき、どこにどういった情報があるか事前に習熟しておくことで、災害時に必要な情報をスムーズに収集することが可能となる。

これから出水期に入るため、上記3点は皆様をお願いしたい。

10. 講評（鳥取大学 三輪教授）

- ・日野川水害タイムラインの目的は「住民の逃げ遅れゼロ」であり、実現にあたりタイムラインは重要な役割を担っているため、皆様にはご協力いただきたい。
- ・担当者の方は、自機関の取り組み内容を確認し、日野川水害タイムライン情報提供システムを活用し、災害時に行動することができるよう、皆様のご協力をお願いしたい。

11. 閉会挨拶

- ・日野川河川事務所 鷹家流域治水課長より閉会の挨拶をした。

【配布資料】

- ・次第
- ・資料1 令和7年出水期の見通し
- ・資料2 日野川水害タイムラインの概要
- ・資料3 日野川水害タイムラインの運用について
- ・資料4 令和6年度の振り返り
- ・資料5 日野川水害タイムラインの読み合せ
- ・資料6 令和7年度出水期の運用に向けた留意事項
- ・資料7 連絡事項
- ・日野川水害タイムライン【詳細版】（令和7年度版）
- ・日野川水害タイムライン【概要版】（令和7年度版）
- ・日野川水害タイムライン【解説版】（令和7年度版）
- ・タイムライン運用の手引き（令和7年度版）